

図書館の 素朴な疑問コーナー



新入生歓迎ライブラリー・ツアー編

Q 図書館で、4月に行われていた新入生歓迎ライブラリー・ツアーに行けなかったのですが、どのような内容だったのでしょうか。

A 主に新入生を対象に、それ以外の方も参加して頂いて、図書館員が閲覧室や書庫など館内全体を説明して回ります。

Q 図書館の中って広いのですか。

A そうですね。図書が47万冊を超え、それらを閲覧室や書庫にまずは言語別、次にはラベルに表示してある請求記号の順に収蔵しているのですから広いです。また、継続購入している雑誌も約2,550種あります。簡単に説明しますと、図書は閲覧室以外に書庫に大部分が配架されています。書庫の中ですが、地下は和書及び、他の階よりも広い部分に、地下書庫閲覧室と、ドイツ語、スペイン語、フランス語が配架されています。Shakespeare、古辞書古事典のコレクションもあります。1階は、最近の主要大学紀要と雑誌の過去1年くらいのもの、2階は英語(語学、文学、歴史、総記)、3階も英語(2階以外の分野)、ポルトガル語、イタリア語、諸国語、大学紀要などが配架されています。また、9号館2階に閲覧室があるアジア関係図書館(分館)には、中国関係資料、アジア関係洋書、欧文で書かれた日本研究資料などが配架されています。更に、雑誌のバックナンバーも配架されています。こちらの書庫も地下1階地上3階です。また、8号館地下にも図書館の新聞・雑誌閲覧室が2室あります。

Q コンピュータの蔵書検索画面で、配架場所を確認して請求記号のところに行くと探している図書が見つかるのですね。

A そうです。また、コンピュータの蔵書検索画面の登録番号も図書を確定できるものです。図書の後ろに貼ってあるバーコードが登録番号です。

Q では、図書館のライブラリー・ツアーに参加していなくても、図書館の中のことは、お聞きすれば分かるのでしょうか。

A コンピュータの蔵書検索画面の詳細画面から備え付けの「資料請求用紙」に必要項目を記入のうえ、書庫にある図書を探しに行きたい旨をカウンターで申し出てください。入庫手続をされると、書庫にご案内致します。書庫の移動書架の使い方は、一応説明致しますが掲示してある使用上の注意を読まれてご利用ください。不明な点は遠慮なくカウンターでお問い合わせください。